



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社プレミアムウォーターホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 萩 尾 陽 平
 (コード番号 : 2588 東証第二部)
 問 合 せ 先 経営管理本部 財務部
 (TEL 03-6864-0980)

第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年6月8日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）連結業績予想値と本日公表の実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成29年3月期連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）につきましても下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 差異及び業績予想の修正

(1) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社ご所属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,000	△380	△420	△470	△56.62
今回実績値 (B)	8,856	108	32	△216	△12.96
増減額 (B - A)	△1,143	488	452	253	
増減率 (%)	△11.4	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期)	6,289	△225	△252	△174	△21.46

(2) 平成 29 年 3 月期連結通期業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社ご所属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,000	△800	△880	△980	△118.05
今回修正予想 (B)	20,000	△500	△650	△900	△34.06
増減額 (B - A)	—	300	230	80	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 28 年 3 月期)	13,056	35	△23	5	0.62

※当社は、平成 28 年 7 月 1 日付株式交換及び平成 28 年 7 月 3 日から同月 29 日までの期間内の新株予約権の行使に伴い、新株式を 18 百万株発行しました。これに伴い、1 株当たり四半期純利益及び当期純利益につきましては、この新株式の増加の影響を考慮しております。

2. 差異及び業績予想修正の理由

(1) 第2四半期累計期間連結業績の予想値と実績値との差異の理由

第2四半期連結累計期間において、新規顧客の獲得は順調に推移しておりますが、売上高予想値と実績値との差異につきましては、主に平成28年7月1日の株式会社エフェルシー及びその子会社との経営統合後のグループ内部取引による連結上消去される金額の比率が当初の見込みよりも大幅に多かったため、連結消去後の売上高が1,143百万円の減少となりました。

一方で、PETボトル原型であるプリフォーム内製化で水製造原価の低減化が実現されましたほか、上記の経営統合により、当社グループにおけるデモンストレーション販売や取次店・代理店の集約による販売体制全体の効率化に取り組んだ結果、新規顧客獲得コストの削減に繋がることができました。その結果、営業利益が108百万円となり、経常利益及び親会社に帰属する四半期利益は、それぞれ32百万円及び△216百万円となりました。

(2) 通期業績予想修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の売上高が上記(1)の原因で減少しておりますが、新規顧客獲得件数が予定以上に増加している実績を踏まえ、売上高については前回発表の数字を維持し、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益が前回発表の数字より赤字幅が縮小する見込みとなりました。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

以 上